



コロナ危機の資金繰り支援で急増が続く信用金庫の貸出金

－ 6月末の貸出金は5.1%増と1992年10月以来の高い伸びー

井上 有弘

ポイント

- 信用金庫の貸出金は、20年6月末に前年同月比5.1%増となり、急増が続いている。資金繰りが厳しくなった中小企業に対して、各信用金庫が運転資金の貸出を急増させたことが要因である。5.1%増の伸び率は、1992年10月(5.7%増)以来の高さである。
- 企業向け資金繰り資金(運転資金)の伸び率は、4月末の前年同月比3.7%増から5月には同9.6%増にまで高まった。これは、リーマン・ショック後の2009年2月末の5.3%増を大きく上回る。貸出先別の寄与度をみても、5月末の伸び率3.8%増のうち、3.1%ポイント分、8割以上が企業向け運転資金による寄与である。
- 要因として、各信用金庫による積極的な資金繰り支援のほか、信用保証制度の拡充がある。また、5月には民間金融機関でも実質無利子・無担保の融資を受けることができる制度が開始された。
- 20年5月の信用保証制度の保証承諾金額は、2019年度の年度中の保証承諾金額である約8.9兆円の半額に相当する。半年分の保証承諾を1か月間で行っているような急速なペースで、信用保証制度の利用が進んでいるといえる。

1. 6月末の貸出金は5.1%増と急増が続く

5月25日に緊急事態宣言が全国で解除され、6月は、感染拡大の第2波が懸念されるなかで経済活動が徐々に再開された時期であった。

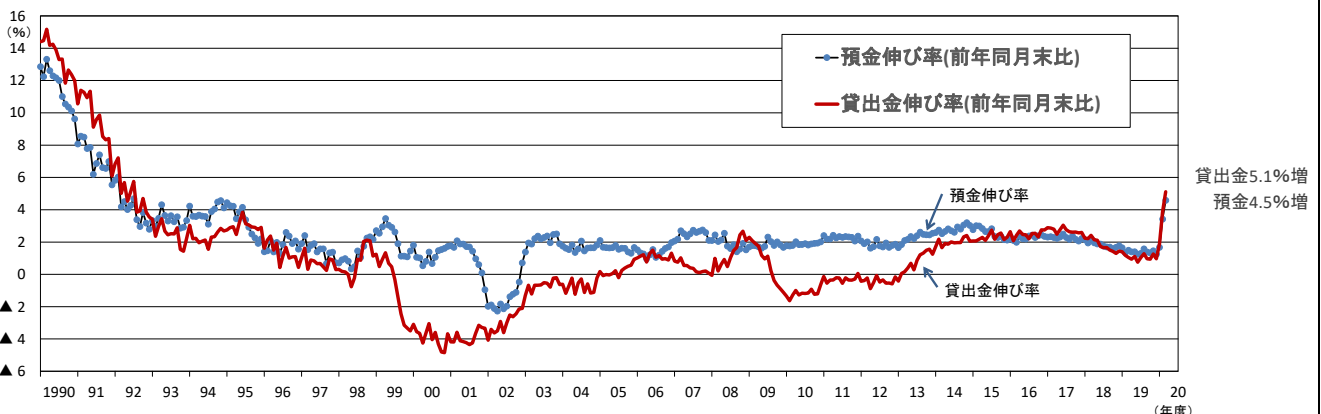
全国255信用金庫の貸出金合計(速報)は、2020年6月末に75.1兆円となり、前年同月比5.1%増と、前月5月末の同3.8%増を上回り、急増が続いている(図表1)。要因は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業自粛などによって資金繰りが厳しくなった中小企業に対して、各信用金庫が運転資金貸出を急増させたことである。5.1%増の伸び率は、1992年10月

(5.7%増)以来の高さである。貸出金の残高水準(75.1兆円)は、前月5月末(73.9兆円)を上回り、3か月連続で過去最高額を更新した。

預金も、融資した資金繰り資金の預金口座での滞留のほか、持続化給付金や特別定額給付金の支給などから、6月末に同4.5%増と、92年10月の4.6%増以来の高い伸び率となった。預金の残高水準(152.2兆円)も、初めて150兆円を超え、過去最高額を更新した。

預金・貸出金とも、伸び率はバブル崩壊直後(92年10月)に迫る高さとなり、残高はともに過去最高額を更新した。

(図表1) 信用金庫の預金・貸出金伸び率の長期推移



(備考) 信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

2. 貸出先別の伸び率・寄与度

貸出先別にデータが把握できる5月末までの伸び率を長期的にみると(図表2)、企業向け運転資金(資金繰り資金)の伸び率は、4月末の前年同月比3.7%増から5月末には同9.6%増にまで高まった。これは、リーマン・ショック(2008年9月)後の2009年2月末の5.3%増を大きく上回る伸び率である。

最近の貸出先別の寄与度をみても、運転資金が大きく寄与していることがわかる(図表3)。5月末の貸出金の前年同月比伸び率3.8%増のうち、3.1%ポイント分が運転資金の寄与である。残高構成比で約35%の企業向け運転資金が、残高全体の増加に対して8割以上寄与している状況にある。他方で、企業向け設備資金、個人向け貸出の寄与度に大きな変化はない。

3. 信用保証制度の拡充

このように、企業向け運転資金が急増している要因には、各信用金庫による積極的な資金繰り支援のほか、信用保証制度の拡充がある。

一般保証とは別枠のセーフティネット保証(経営安定関連保証)が拡充されたほか、リーマン・ショックや東日本大震災時のような全国的な信用収縮を想定した「危機関連保証」が初めて発動された。

また、3月に開始された日本政策金融公庫等による「新型コロナウイルス感染症特別貸付」を踏まえ、5月には地方公共団体の制度融資を活用して、信用金庫など民間金融機関でも実質無利子・無担保の融資を受けることができる制度が始まり、同制度の活用が本格化している。

4. 信用保証制度の利用実績

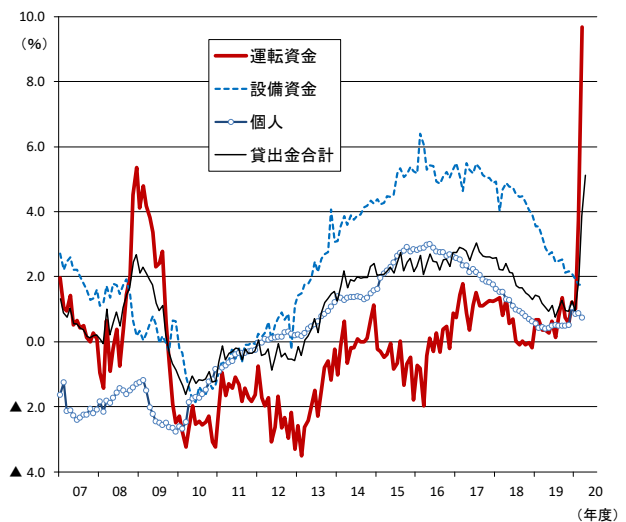
拡充された信用保証制度の利用実績については、全国信用保証協会連合会が、全国・業態計の利用実績を公表している。

これによると、20年5月の保証承諾件数は約23.4万件と前年同月比で5倍強の増加、保証承諾金額は約4.4兆円と同8倍強にまで急増している(図表4)。20年5月の月間の保証承諾金額は、2019年度の年度中の保証承諾金額である約8.9兆円の半額に相当する。半年分の保証承諾を1か月間で行っているような急速なペースで、信用保証制度の利用が進んでいるといえる。

以上

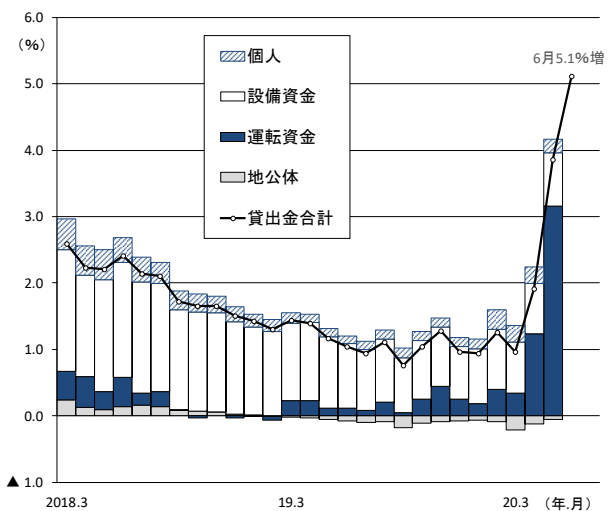
※「信用金庫地区別預金・貸出金残高(速報)」を信用金庫に還元しております。併せてご利用ください。

(図表2) 貸出先別貸出金の伸び率(前年同月比)



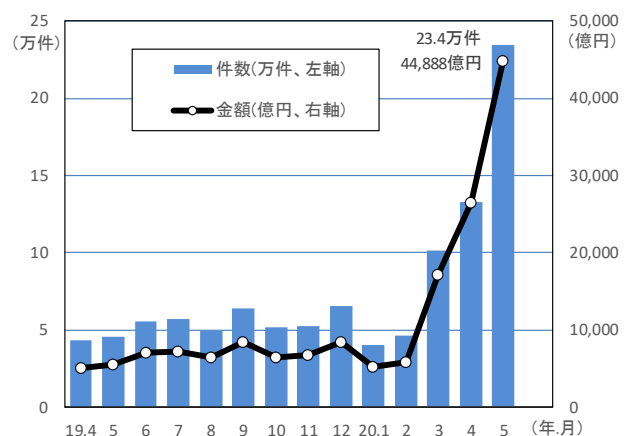
(備考) 信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

(図表3) 最近の貸出先別の寄与度(前年同月比)



(備考) 信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成。
寄与度分解は2020年5月まで

(図表4) 信用保証制度の利用実績



(備考) 全国信用保証協会連合会資料より
信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

本レポートは、情報提供のみを目的とした上記時点における当研究所の意見です。施策実施等に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当研究所が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づいて、この資料は作成されておりますが、その情報の正確性および完全性について当研究所が保証するものではありません。